

令和3年度「スクール読書チャレンジ運動」実践報告書

学校名	龍谷中学校 児童数 48 人	担当者名	香月 浩子
住所	郵便番号 840-0054 佐賀市水ヶ江 3 丁目 1 番 25 号	電話番号	0952-24-2244

◆ご提出いただいた個人情報は、本事業のためのみに使用し、それ以外の目的に使用することはありません。なお、県における個人情報の取扱いについては、佐賀県プライバシーポリシー及び行動プログラム (<http://www.pref.saga.lg.jp/web/privacy/privacypolicy.html>) に定めています。

I.取組前の宣言内容

宣言	目標	もったいないから読書しよう ～時間とSDGsを関連させて～
	取組期間	令和3年 4 月 1 日 ～ 令和3年 11 月 30 日

※令和3年4月1日以降、各学校が取組みを始めた日から、令和3年11月30日までの取組みとする。

II.取組後の評価

評価	取組人数	48 人	実施日数	152 日	読書冊数	649 冊	連携した団体数	0 団体
	取組内容（概要）	<p>1.中高一貫校の利点高校図書も含め 65,000 冊の蔵書がもったいないから利用しよう</p> <p>①「図書室利用デー」の実施 週 1 回終礼後、クラス全員が図書室に来て本を借りる。</p> <p>②「移動図書館」の実施 図書委員が図書室の本を 20 冊選書、クラスへ持参し終礼の時間に貸出。</p> <p>2.時間がもったいないからスキマ時間に読書しよう 古新聞バックを生徒たちが作成し全校生徒、教職員に配布。各自机の横に本を入れたバックをかけておき、スキマ時間に読書できるようにした。</p> <p>3.図書館まつり</p> <p>①夏 7/9～7/17（しおりコンクール・本探検・くじ引き貸出）</p> <p>②秋 9/27～10/6（5 冊まで貸出・龍谷中あるあるネタ・ないないネタ募集・クラス別貸出ラリー）</p> <p>4 図書館情報 P R ～映像と音声で～</p> <p>①デジタルサイネージで新刊情報を流す</p> <p>②キャラクター名言集を週替わりで掲示</p> <p>5.ブックフェスティバルへの参加（生徒がお勧め本の予告動画を iPad で制作）</p>						
	工夫したこと	<p>1.「図書室利用デー」「移動図書館」は、担任及び係りの先生方と連携し実施できた。</p> <p>2.古新聞は有効な再資源物として本校が取り組んでいる SDGs の持続可能な目標 12 に相当し、「作る責任、使う責任」の目標が達成できた。また関連として同様のバックを家庭科の授業でも作成し、幼稚園の園児と共に最終仕上げを行った。これは次世代へ SDGs をつなぐ役割を果たしたと考える。</p> <p>3.図書館まつりの本探検は、一人一人に一学期間の貸出冊数とメッセージを添えたものと、ヒントが書かれたプリントを配布。少人数だから可能な作成物ができた。</p> <p>4.デジタルサイネージは、新たな取り組みとして、映像と音声で生徒たちの興味を引く新刊情報を流した。</p>						

		5.キャラクター名言集は毎週 1 ページ毎の拡大掲示で生徒が頻繁にとおる場所に設置した。
	取り組んだ感想	<p>1.学習などで忙しい生徒たちに、少しでも本と触れ合う時間をもってもらいたいと考えての取り組みであった。</p> <p>2.「図書室利用デー」「移動図書館」は確実な貸出につながり、成果があがった。</p> <p>3.全校生徒 48 名の少人数で図書委員も 10 名と少ないなか図書委員が新聞バック作成、図書館まつりの準備等、積極的・自主的に集まり作業に取り組んでくれた。</p> <p>4.デジタルサイネージは、「何か聞こえる?」と立ち止まり、興味をもって見てくれた。</p> <p>5.キャラクター名言集は生徒もだが先生方から「面白いので毎週楽しみに見えています」との声も頂き、その本の貸出希望が生徒、教職員からあった。</p> <p>6.ブックフィルムフェスティバルも初めての試みだった。生徒たちは他の生徒と教え合いながら、巧みに音声、映像を駆使し楽しみながら動画制作していた。その生徒の柔軟な想像力と「自分の好き」な本の魅力を伝える制作意欲は思った以上のもので感心させられた。</p>
	これまでの取組や今後の取組予定	<p>1.新たな取り組み「図書室利用デー」「移動図書館」は、本と触れ合える貴重な時間と貸出につながる機会と捉え、今後も継続して行っていきたい。</p> <p>2.「移動図書館」は初めての試みだったため司書が説明し行ったが、今後は図書委員がクラスでの貸出を行えるようにし生徒の活躍の場を増やしたい。</p> <p>2.デジタルサイネージは今後も工夫し、出来るだけ早く図書館情報を流せるよう制作していきたい。</p> <p>3.キャラクター名言集は引き続き掲示し、今後は別の名言集へと移行していきたい。</p> <p>4.ブックフェスティバルのような今の子供も達が興味を引くツールを使い、本の魅力を伝えること。そして他の生徒たちの制作物を観ることは、読書の幅を広げる機会となった。今後このような様々な機会を与え、工夫と努力をしていきたい。</p>

※本報告書は簡潔に記述し、**A4 サイズ 2 頁以内**とし、**取組内容が分かる資料**（写真、イラスト、取組前後の比較データ等）を **A4 サイズ 3 頁以内**にまとめて、添付してください。
報告書・資料の様式は PDF を基本とし、他形式も可（復号化必要）としますが、一度にメール添付できる容量は **5 MB まで**ですので、これを超える場合は写真の解像度を落とす等の工夫をし、必要に応じ圧縮、分割送付などの処理をお願いします。
※県のホームページに掲載しますので、写真等は、「個人が特定できないもの」または「本人の了承を得ているもの」をお願いします。

Ⅲ.応募する【提出期限：令和3年12月13日（月）】

実践報告書は、データ（PDF 版）で佐賀県まなび課まで電子メールにより送信してください。

資料

1. 「図書室利用デー」

月	学年	実施回数	利用者数	貸出冊数
5月	中1	3	54	63
	中2	4	55	84
	中3	3	29	58
6月	中1	5	31	43
	中2	4	31	50
	中3	2	9	12
7月	中1	1	8	1
	中2	4	23	35
11月	中1	1	17	18
	中2	1	8	3
計		28	265	367

どの本借りようかな



- ・来館し、本を目にすると必ず貸出があり効果があがった。
- ・部活動に行く生徒は、昼休みに来ていた



2. 「移動図書館」 教室で本の貸出を実施



実施日	10/18	10/19	10/20	
対象学年	中2	中1	中3	
貸出冊数	17	18	10	45



それ、僕が借りるって

この本面白い



古新聞でバック作成



全校生徒分完成！



バックの
取っ手をつけて



※取り掛かったのは4月下旬、完成したのは6月下旬と長い時間をかけて、失敗もしながら、一つ一つ仕上げた。バックの内側には「大切にしてください」のメッセージカードも添えた。



お兄ちゃん、お姉ちゃん
と、新聞バックに飾りをつけて
マイバック出来たよ！

家庭科でも生徒が同様なバックを作成し幼稚園に持って行き園児と仕上げ作業をした。



早速
机にかけて

図書館まつり

クラス別貸出ラリー



やったー！
一年が完成したよ



キャラクター名言集掲示



今週の名言何だろう



龍谷中あるあるネタ・ないないネタ



あるあるネタ

iPad 充電忘れる

聖典なくしがち

ないないネタ

授業が早く終わる

クラス替え 他

デジタルサイネージ

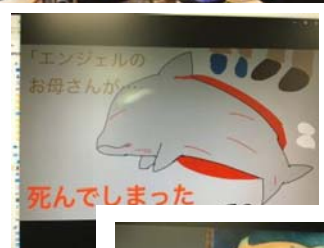
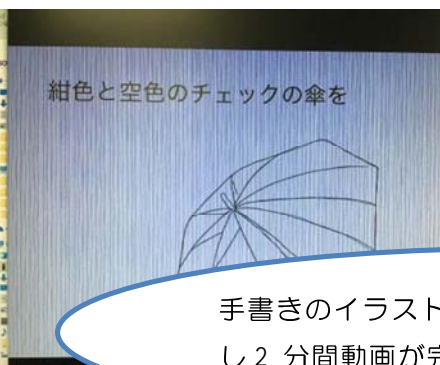


ブックフィルムフェスティバルへの参加

図書室で推薦図書か自分の好きな本を選ぼう



先生から作り方の注意やポイントの説明。大切なことは iPad で撮影



手書きのイラストや無料音楽などを巧みに駆使し2分間動画が完成しつつある